

デジタル技術導入に向けた伴走支援・モデル創出プログラム

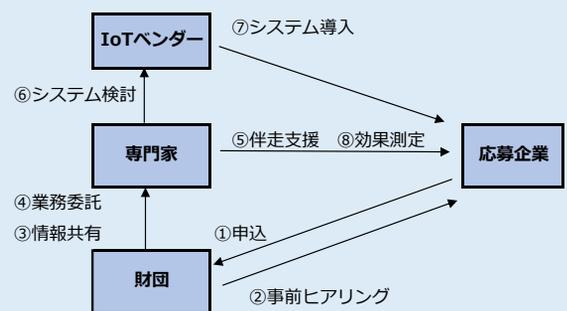
近年、生産性向上のツールとしてIoT・AI等のデジタル技術の活用が注目され、中小製造企業においても様々な導入事例が増えています。しかし、デジタル技術をどのように導入すればよいか、どのようなメリットが得られるのかが分からず、一步を踏み出せない企業様も少なくないのではないのでしょうか。そこで、専門家による伴走支援のもと、自社の現状分析～あるべき姿の設定、自社に合ったデジタル技術を活用したシステムの構想・設計、実証～本格導入に向けた方向付けなどを、サポートするプログラムを企画いたしました。生産性向上のため自社の生産現場を見直すきっかけとして是非ご活用ください。

デジタル技術導入プロセス

I	II			III			IV
基礎知識の習得	自社の現状を知る～あるべき姿を描く			自社に合ったデジタル技術を活用したシステムを検討する			システム本格導入～生産性向上
	現状分析	課題抽出	目標あるべき姿	システム企画要件定義	システム選定情報収集	効果実証(試用)	
セミナー等	自社で実現したい、デジタル技術を活用したシステムを具体的に描き、企画・設計するまでを伴走支援			IoT			補助金等
	システムを実現する具体的なツールの選定までを伴走支援						
	システムを実現する具体的なツールの選定までを伴走支援						
	モデルとなるツールの実証(試用)を伴走支援						

当事業の対象範囲（原則Ⅱ＋Ⅲの取組が必要です）

プログラムの流れ



※専門家が中心となり、IoTベンダー等と連携して伴走支援を実施
 ※案件によって役割り分担が異なる場合あり

募集対象 県内中小製造業
募集社数 1社程度
参加費用 無料
申込〆切 令和7年12月19日（金）
案内HP <https://www.joho-shimane.or.jp/solution/subsidy/6941>
お申込み 裏面の申込書にご記入の上、FAX又はe-mailにてお申し込みください

お問合せ (公財) しまね産業振興財団 経営支援課 (担当 後藤)
 TEL 0852-60-5115 FAX 0852-60-5105
 e-mail : con@joho-shimane.or.jp

令和7年度デジタル技術導入に向けた伴走支援・モデル創出プログラム 申込書

(公財) しまね産業振興財団 経営支援課 後藤 宛

FAX 0852-60-5105 または e-mail : con@joho-shimane.or.jp

(募集締切：令和7年12月19日（金）まで)

1. 下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、原則としてe-mailまたはFAXでお申し込みください。
2. 今回の申込みにご記入いただくお客様の個人情報等は、本事業及び当財団の事業以外の目的では使用いたしません。

※当財団のプライバシーポリシーのURL ⇒ http://www.joho-shimane.or.jp/about_us/160

下記のとおり、「令和7年度デジタル技術導入に向けた伴走支援・モデル創出プログラム」の申込をします。

貴社名		代表者職名 お氏名	
住所	(〒 -) 島根県		
事業内容			
主要製品			
主要取引先			
従業員数			
申込担当者情報(窓口)			
氏名 (フリガナ)		所属部署 役職名	
TEL/FAX	TEL : FAX :	e-mail	

分かる範囲で記載ください

現在把握している問題点	
要望事項 ・アドバイス内容 ・特に取り組みたい内容 等	

※申込多数の場合は、事務局にて調整させていただく場合がございます。予め、ご了承ください。